

## 進行/再発乳癌

## ハーセプチン+ハラヴェン(エリブリン)療法レジメン

アントサイクリン系およびタキサン系抗がん剤を含む前治療歴を有する進行再発乳癌

B-19

<21日間隔：エリブリン（2投1休）、トラスツマブ（3週毎）>

治療日		第1日目	第2～7日目	第8日目	第9～14日目	第15日目	第16～21日目	第22日目
治療内容								
検査	採血	○		○				○
診療	副作用の問診	○		○				○
	検査結果	○		○				○
	心機能のモニタリング必要。	○						○
	3ヶ月に1回心エコー。							
治療中止基準	①WBC 3000未満 ②好中球 1500未満 ③血小板 10万未満 ④発熱・CRP上昇 ⑤AST又はALTが施設基準値上限の2.5倍、総ビリルビンが施設基準値上限の1.5倍を超える場合	—	—	—	—	—	—	—
プレメディケーション	—	—	—	—	—	—	—	—
点滴	① 生理食塩液 50mL 点滴静注【ルート確保用】	○		○		休		↓
	② 生理食塩液 50mL +ハラヴェン（1.4mg/m <sup>2</sup> ） 点滴静注【2～5分】	○		○		休		↓
	③生食50mlルートフラッシュ用	○		○		休		○
	④（初回） ハーセプチン8mg/kg+生食250ml	初回 ○						
	④（2回目以降） ハーセプチン6mg/kg+生食250ml	2回目以降 (○)						○
⑤生食50ml ルートフラッシュ用（全開）	○						○	

ハラヴェン減量基準

減量前	→	減量後
1.4mg/m <sup>2</sup>	→	1.1mg/m <sup>2</sup>
1.1mg/m <sup>2</sup>	→	0.7mg/m <sup>2</sup>
0.7mg/m <sup>2</sup>	→	中止

### 看護のPoint!!

白血球減少などの骨髄抑制が起きやすい。

ハーセプチンはアレルギー反応が、特に初回起こりやすい。投与中と投与後24時間以内は特に注意。

アレルギー反応＝発熱・悪寒・呼吸困難などの違和感